

みんなで楽しくスポーツを

No.268 2013年6月



スーパー讃岐っ子育成事業(H25.4.27 なぎなた競技体験)



スーパー讃岐っ子育成事業(H25.2.23・24 大山スキー場)

元気を楽しむ みんなのスポーツ!



第68回国民体育大会冬季大会 アイスホッケー競技
4位入賞 成年男子香川県選抜(H25.2 東京都)



- スポーツのすすめ
NPO法人ELF丸亀 理事長 齊藤 栄嗣
- スポーツリーダーバンク登録指導者の声
小山博明、青木美穂、西 司
- わが町のスポーツ自慢
直島町、綾川町
- かがわのスポーツ・レクリエーション
- かがわのスポーツ・インフォメーション



総合型地域スポーツクラブ 「E.L.F.丸亀」の十年と着地点

NPO法人E.L.F.丸亀理事長／香川短期大学教授

齊藤 栄嗣

E.L.F.丸亀の一般的特徴

スポーツ・文化活動を通して、地域で子どもを育てる環境づくりを目的に設立されたこのクラブでは、現在、子ども中心の定期的な活動としてサッカー、ソフトテニス、E.L.F.スポーツクラブ、若者中心のダンス、ジャグリング、お年寄り中心のいきいき健康クラブなどの種目と理科の実験などをするサイエンスクラブや韓国語教室、書道・硬筆教室、そろばん・暗算教室、子ども美術教室が行われています。

また、郷土の歴史に根ざした活動に取り組み、日本で初めてゴム動力の模型飛行機を飛ばした二宮忠八にちなんで全国模型飛行機大会を毎年開催。飛行機制作の出前講座をおして「ものづくり教育」を展開するとともに、地元名産のうちわをベースにした模型飛行機の商品化にも取り組んでいます。過去には、第1回全国芝生サミットや西日本スポーツクラブフェスタ、第1回全国カラス型飛行機サミット、カラス型飛行器モニュメント制作など、地域貢献活動として取り組みました。

クラブマネジメントのアイディア

1 人材

前身のサッカースポーツ少年団の活動を介してできた人とのつながりが、クラブを大きく支えています。サイエンスクラブは、元理科教員や地元理工系企業の研究職を退職された専門家が指導に当たるなど、すべての活動が地域で活躍する指導者によって確保されています。

2 施設

活動は主に地元小学校のグラウンドと体育館、クラブハウスを使用しています。クラブハウスは、小学校の隣で売りに出されていた農協の土地、建物、倉庫すべてをクラブハウスとして賃貸できるように交渉し、平成十七年から活動の拠点にしています。エリアの中心という便利さもあって、毎日多くの会員が集まり、文化的活動やミーティング、交流の場として大いに活用しています。

3 財源

補助金を頼らない会費収入のみの厳しい財源ですが、身の丈にあったクラブの活動によって何とか運営しています。

100%自主財源だけに事務作業は気軽かもしれません。



旧農協を借りたクラブハウス

E.L.F.丸亀の着地点

みんなが参加し、みんなが運営し、みんなが支える楽しいクラブを二つ着実につくっていくことによって私たちは次世代の子供たちに素敵なプレゼントを残すことができるのではないかと考えます。総合型クラブに関わることによって、地域社会は豊かになり、愛郷心溢れるまちづくりと精神的な充足感、健康を手に入れることができます。これからのスポーツや文化は、私たちにとって特別なことと考えないで、毎日の生活の中で新しい遊びの活動として親しむことが大切だと思います。

昔は、学校を卒業するとスポーツや文化に親しむ機会が急激に減少し、「スポーツをする暇があれば働きなさい。」と言われるような風潮さえあったと思います。それが今では、スポーツジムに

通い、ジョギング、ウォーキング、スイミングや色々なサークル、クラブでスポーツや文化に親しむ人たちが増え、健康や楽しみのために身体を動かすことがスポーツ観戦とともに人々の生活の一部となってきたのです。

総合型スポーツクラブは、個々の体力づくりや健康維持という目的はもろろんのこと、スポーツや文化をみんなが親しみ、楽しむことによって人々の輪や絆が広がり、地域社会が抱える多くの問題を少しでも解消できる組織として期待されているわけです。国もスポーツ立国宣言やスポーツ基本法の制定、スポーツリズムの推奨などをおして、スポーツへの取り組みを明確にし、すべての国民がスポーツをする権利と楽しむ権利について国や自治体が保証する責任を負うとしています。

みなさんも私たちと一緒に総合型クラブに参加し、スポーツによる新しい地域づくりに取り組んでみませんか。



「ものづくり教室」

緊張と弛緩の調和



ヨーガ塾 いやしろち
三豊市 小山 博明

私は高度経済成長長期に生きてきた、当時は働き働きの時代であった。つまり緊張の連続でリラックスするすべを知らなかった。そんな時、ヨーガに出会った。現在も競争社会で緊張の連続である。今、一部の家庭ではいじめや虐待が、学校では体罰などが絶えない。これは、大人達が緊張状態であるからと思う。ヨーガは約5000年前インドヒマラヤの麓で生まれた、心と体と息を調え



る健康法である。体を調えることで身体機能が向上する。息は自らの心と書く、息を調えることで心を調えることができる。吸う息では交感神経（緊張）が、吐く息では副交感神経（弛緩）が優位になる。吐く息を吸う息の倍くらいかけてゆっくりと吐くことでリラックスできる。（腹式呼吸）

幼稚園児や小学生との子供ヨーガ、長寿会などの出前ヨーガにも取り組んでいる。公民館でのヨーガ教室は、昨年20周年を迎えた。会員と共に週1回のヨーガを楽しんでいる。

「あなたの健康は家族の宝です。」

笑い声に囲まれて



健康体操指導者
坂出市 青木 美穂

「身体が軽くなった。」「縮んどった身体が伸びた気がする。」「帰りがけの参加者の声、とてもうれしくなります。参加者は高齢の方が多く、タオル・ポール・ラップの芯を使って、ストレッチ・筋肉トレーニング・手遊び（頭の体操）など1時間半程度身体を動かします。

途中、水分補給のため少し休憩を取りますが、一人ひとりが自分に合わせて休憩したり、水分補給をしたり、体調管理をしています。

ある時、ボールを渡したとたん、一人の方が数え歌を唄いながらボールを突き始めました。笑い声が弾け、みんな子供に戻ったように思い思いにボールを突き、唄い、いきいきとしていました。また、時にはテレビで見た健康についての話で盛り上がり、一時中断することもあります。

一人暮らしや高齢夫婦のみの世帯が増え、自宅での会話も減り、笑う事もあまりしなくなっている方が多くなった。昨今、大きな声で笑い、おしゃべりができるような心がけています。そして、少しでも介護予防や認知症予防のお手伝いができればと思っています。

はたしてスポーツだったのか？



測量士
三豊市 西 司

昭和から平成にかけてスポーツ施設などのインフラ整備が海でも行なわれ

ていた頃のことです。海水浴場から聞こえる歓声に誘われて海岸の浅瀬で素もぐりをしていました。時期がありました。

用具は、水中眼鏡・シヌノーケル・足ひれ・浮き輪・特製のイサリです。穏やかな天候で海中が透明な休日、真夏のシーズン中にチャンスが数回訪れます。瀬戸内の海に太陽が差し込みライトブルーに輝いて色とりどりの魚が舞う景色がみられました。

磯での黒鯛、タコ、砂の海底に潜んでいるうなぎ、防波堤のテトラポット付近では石垣鯛、浮上中に後方から丸木のような魚影、前下方から接近してくるエイに遭遇したこともありました。

体調管理、気象の変化、潮流等のリスクを体感しながら潜水時の安全基準を認識すれば、徐々に潜水活動の場を広げることができます。スポーツの上達にも共通することではないかと思えます。素もぐりがスポーツだったのかレジャーだったのかはまだまだよくわかりませんが、機会があれば、海に親しんで思いをめぐらしてみるのもいいのではないのでしょうか。

直島町

『お月見ウォーキング』

直島町スポーツ推進委員連絡協議会では、町民のみなさんの健康づくりに役立てていただくことを目的に、平成23年度から「お月見ウォーキング」を実施しています。

海の駅「赤かほちゃ広場」から「つっじ荘」までの約4キロを秋の夜に参加者のペースで散歩します。コースの全長が4キロとなつているため、普段運動をしていない方や子ども達でも気軽に参加できる長さとなっています。昨年度は、小学生から高齢者の方まで幅広い年代の方々、約40名の参加がありました。普段は、夜に歩く機会の少ないところがコースとなつているため不安だった方もいたようですが、みんなで歩くことで秋の夜を楽しめたようです。その他、4月には「お花見ウォーキング」、3月に「ナイトウォーキング」を実施しています。

現代人は、毎日忙しい日々を送っているため、運動する機会が少なく、運動不足になりがちな方が多いと思います。いきなりの激しい運動は、ケガの原因になりますし、なかなか続きません。また、新しいスポーツを始めるのにもな

かなか機会が少ないのが現状だと思えます。そこで、歩くことの楽しさを知っていただき、ウォーキングが習慣になつていただければと考え、「お月見ウォーキング」を開催しています。ウォーキングは、いつでもどこでも自分のペースでできるため、運動を始めるには最適ですし、長続きしやすいと思います。

町民のみなさんの運動を始めるきっかけとなるよう、これからも継続して実施していきたいと考えています。

連絡先 直島町教育委員会
電話 087-892-2882
FAX 087-892-3888



直島町
 [お月見ウォーキング]



[綾川レスリングクラブ]

『レスリングを生涯スポーツに!』

「子供たちにレスリングの素晴らしさを伝えたい!」と、25年前の昭和62年11月3日、綾川町B&G綾上海洋センターにレスリングクラブを設立しました。自然豊かで穏やかな人たちがばかりのこの地で、厳しいレスリングが受け入れられるか、最初は不安でしたが、

B&G綾上海洋センターの方々や、地域のスポーツ推進委員の皆様のご協力のおかげで会員も徐々に増えていき、クラブとして地域の皆さんに認知してもらえました。

あれから、25年、我がクラブの出身者が高校レスリング指導者となり、またある若者は、我がクラブのコーチになり子供たちを指導してくれています。おばあちゃんを送り迎えて、親子二代にわたり我がクラブに通ってくれた親子もいます。

沢山の想い出がある我がレスリングクラブも、今では保育所の年長さんから中学2年生までの子どもが24名、社会人が13名が所属し、レスリングを通して楽しく

綾川町

交流しています。マット運動が主体のレスリングの練習では、子供たちの横でお父さんお母さんが一緒に練習をします。時にはやさしく、また厳しく子供たちの指導をしてくれることもあります。

今年の1月13日、東京 国立オリンピック記念青少年総合センター体育館で行われた、『全日本マスターズレスリング選手権』に3名が挑戦し、優勝、2位、3位という成績で、見事に3名とも入賞することができました。

レスリングというと、格闘技というイメージを持ちやすいのですが、「レスリングを生涯スポーツに!」と考えています。年齢にあわせて、無理なく全身運動ができ、衰えやすい筋力が維持できる素晴らしいスポーツ、レスリングを、是非多くの皆さんに知って、やってもらいたいと思っています。

こんなに長い間、レスリングがこの山里で続けてこられたのは、設立当初からお世話になつている綾川町B&G綾上海洋センターの方々、また、地域のスポーツ推進委員の皆様の大きな支えがあったからだと思っています。今後も、皆様のご支援に感謝をしながら、クラブ員、御父兄の皆様と一緒に「楽しい思い出をいっぱいつくろう!」を目標に頑張っていこうと思います。

連絡先 綾川町教育委員会生涯学習課
電話 087-876-1180
FAX 087-876-3701

かがわのスポーツ・レクリエーション

第24回県民スポーツ・レクリエーション祭を開催します!!

だれもが気軽に、それぞれの年齢や体力、目的にあわせてスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、これを契機に、県民の皆さんが健康で豊かなスポーツライフを営んでくださることを目的として、今年も県民スポレク祭を開催します。



《ふれあいスポレク広場》

11月17日(日)にサンポート高松で行われる自由参加の体験コーナーです。

3B体操、健康体操、スポーツチャンバラ、キンボールスポーツ、パークゴルフ、スポーツ吹矢、竹とんぼづくり、釜揚げうどんづくり、障害者スポーツ体験、ボールルームダンス、車椅子レクダンス、太極拳、導引養生功、スナッグゴルフ、ニュースポーツ体験、体力テスト、健康相談、栄養士会・食育改善推進連絡協議会・診療放射線技師会・理学療法士会による啓発活動など

《レクリエーション大会》

11月17日(日)にサンポート高松とその周辺で行われるレクリエーション4種目です。

当日申込も受け付けます。

- ★ オリエンテーリング
- ★ ウォーキング
- ★ ウォークラリー
- ★ サイクリング

《参加申込み》

スポーツ大会、レクリエーション大会は、要項に従ってそれぞれの主管団体へお申し込みください。実施要項及び参加申込書は、7月上旬頃県立体育施設や各市町教育委員会などに配布の予定です。

(6月開催のスポーツ大会については、5月下旬頃配布)

また、「かがわスポーツ情報ネット」ホームページからもダウンロードできるようになります。

なお、レクリエーション大会は当日申し込みも受け付けます。ふれあいスポレク広場は、誰でも自由に参加できます。



讃岐っ子みんなでチャレンジ!

《スポーツ大会》

県民スポレク月間に、県内各地で開催される種目別の大会です。(予定)

No	主管団体	会場	期日
1	マスターズ陸上競技	県立丸亀競技場	6/23(日)
2	ママさんバレーボール	飯山総合運動公園体育館	6/29(土)
3	ベタンク	丸亀総合運動公園多目的広場	8/31(土)
4	インディアカ	飯山総合運動公園体育館	9/1(日)
5	実年者バレーボール	観音寺市立総合体育館	
6	バドミントン	高松市牟礼総合体育館	
7	ホッケー	三菱化学人工芝グラウンド	
8	ボウリング	太洋ボウル	
9	ソフトボール(壮年、女子)	坂出総社グラウンド	
10	ソフトバレーボール	とらまるてぶくろ体育館	
		白鳥中央公園体育館	
		とらまるてぶくろ体育館	
11	親子バドミントン	坂出市立体育館	9/7(土)
12	ターゲット・バードゴルフ	瀬戸大橋記念公園	9/8(日)
13	グラウンド・ゴルフ	瀬戸大橋記念公園球技場	9/13(金)
14	ゲートボール	丸亀総合運動公園多目的広場	9/14(土)
15	年齢別ラージボール卓球	多度津町民体育館	9/16(月)
16	キッズサッカー	瀬戸大橋記念公園球技場	9/28(土)
17	バウンドテニス	観音寺市立総合体育館	10/6(日)
18	クレー射撃	高松国際射撃場	10/20(日)
19	エアロビック	県青年センター体育館	11/3(土)
20	男女綱引	高松丸亀町壱番街前ドーム広場	未定
21	マウンテンバイク	未定	

讃岐っ子チャレンジ大会 同時開催!

運動が好きな子や得意な子、運動が苦手な子もみんな大歓迎。友達やお家の人を誘っていろいろな運動にチャレンジしてみよう。ドッジキャッチ、馬跳び、8の字大なわとびなどペア種目やグループ種目もたくさん予定しています。

今年は、親子でラジオ体操名人を目指しませんか。

<詳しくは>

県教育委員会事務局 保健体育課 生涯スポーツ担当まで

TEL 087-832-3762

FAX 087-806-0235

かがわスポーツ情報ネット <http://www.pref.kagawa.jp/sportsnet/>

第六十二回

香川県青年大会

県内の勤労青年のために

この大会は、日頃から地域で様々なスポーツや文化活動などに取り組んでいる勤労青年たちが集まり、活動の成果を発表する場です。

また、参加者それぞれがその技術と成果を競い合うことにより、青年同士の友好・連帯を深め、これを通して健全な郷土社会の建設に寄与することをめざし開催するものです。

たくさんの方々のご参加と応援をお願いいたします。

主催 香川県連合青年会

香川県教育委員会

「参加資格」

一 昭和五十三年四月二日以降に出生した者

二 平成二十五年五月二日から引き続き香川県内に住民登録のある者

※学生の参加条件など、競技種目によっては参加資格が一部異なります。詳細は、香川県青年大会基準要項によりご確認ください。

【文化の部】

(日程)平成二十五年九月一日(日)



※写真は昨年の大会の様様

(会場) 調整中

(種目) 意見発表、人形劇、演劇、合唱、郷土芸能、写真展、生活文化展、創作芸能、パフォーマンス、のどじまん

【体育の部】

(日程) 平成二十五年八月～九月

(会場) 県内各会場

(種目) バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、柔道、剣道、軟式野球、ボウリング、フットサル

※本大会の成績に基づいて、全国青年大会への派遣チーム・参加者等が決定されます。

運動遊び (アクティブチャイルドプログラム)



※コートのはしらは、人数に応じて変えましょう

落とさず捕まえろ!

●効果

- ・身体コントロール能力の向上
- ・敏捷性の向上
- ・持久力の向上

●進め方

- ①参加者(10～15人程度)全員が、ティッシュ(レジ袋でも可)を胸やお腹の位置におきます。
- ②オニを2人決め、手を使わずに、ティッシュを落とさないように走りながら、オニごっこを行います。
- ③途中でティッシュを落とした人は5秒間動けません。ただし、5秒たったら再び参加できます。

●アレンジ・演出法

- ・慣れるために、ティッシュを胸やお腹の位置において、どれくらい長く走れるかを競争しても楽しいでしょう。

「落とさず捕まえろ!」

このプログラムは、プログラム内容から見ると鬼ごっこ形式の遊びですが、参加者全員がティッシュ(レジ袋でも可)を胸やお腹のところにあって、それが落ちないようにするところに特徴があります。走るスピードが落ちるとティッシュが落ちてしまうので、

常に一定のスピードを保つ必要があります。このため、たとえばオニ役の子どもの運動量だけが多くなるのではなく、参加者全員が一定程度の運動量を確保できます。また、オニに直接追いかけていないときも、ティッシュが落ちないように工夫すること自体が楽しい動きなので、全員が楽しくゲーム展開できます。

分析

平成25年度 生涯スポーツ指導者養成講座

この講座は、スポーツに関する理論と実技についての研修を深め、県民のスポーツニーズに適切に対応できる指導者の育成をめざしています。

スポーツに興味があり、スポーツ指導者を志す方々の参加を募っています。また、公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー資格の取得が可能です。(条件4回～6回の講義をすべて受講・認定試験に合格・18歳以上・テキスト代有料)

主催 香川県教育委員会
 受講料 無料
 申込・問合せ先 香川県教育委員会事務局保健体育課
 スポーツグループ ☎087-832-3762 (直通)



(昨年度の一コマ：正しいテーピング法)

回	日時	場所	内容
1	6月23日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(実技) ●野外活動
2	7月7日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(実技) ●エアロビクス&ピラティス ●スポーツ吹矢
3	9月8日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(実技) ●救急法(心肺蘇生法・AED講習) ●正しいテーピング法
4	9月22日(日) 9:30～16:00	県青年センター	(講義) ●文化としてのスポーツ* ●地域におけるスポーツ* ●トレーニング論I・スポーツと栄養
5	10月20日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(講義) ●指導者の役割I ●スポーツ指導者に必要な医学的知識I
6	10月27日(日) 9:30～15:00	県青年センター	(講義) ●ジュニア期のスポーツ・指導計画と安全管理 ●安全と保障 (資格認定試験は15:00～16:00)

*は総合型地域スポーツクラブ研修会を兼ねる。

総合型地域スポーツクラブ

「つながるクラブ」

ONLY・ONE

会長 山口大輔

私達のクラブは東かがわ市でバドミントン、太極拳・カンフーの教室を開催しています。会員数はあまり多くありませんが、それぞれの教室が積極的に活動を行なっています。

昨年度は香川県PTA連絡協議会委嘱発表大会の場でカンフー教室が開会アトラクションを任せられました。発表は会員だけでなく、クラブが毎月指導を行なっている地元の幼稚園の生徒も一緒になっていました。その活動が評価され、クラブ指導者の金森庸二がパネルディスカッションで発表を依頼されるなど市内外の多くの方に活動の一端を知って貰う機会に恵まれました。

さて現在私達のクラブでは新しい試みとして、次の2つのことに取り組んでいます。

1つ目は創設以来続けてきたカンフー、太極拳の大会を、県内をはじめ各地の総合型地域スポーツクラブで学ぶ愛好者が集うようなイベントにしていこうです。所属や流派に関係なく、誰もが楽しんで参加し、お互いに情報交換やコミュニケーションが持てるようなイベントになるよう、市体育協会と連携を図りながら企画調整を行なっている状態です。

2つ目は東かがわ市で活動している3つの総合型地域スポーツクラブによる協

議会の設立です。東かがわ市は、合併後10年を迎え、この間にこれまでの旧町単位の活動から、市単位の活動へと姿を変えて来ました。また少子化の影響によりスポーツ少年団でも学区だけでチームを作るのが難しくなっているのが現状です。

同じように個々の総合型地域スポーツクラブでも会員をはじめスタッフ、会場の確保やイベントの開催が難しくなってきております。このことから昨年度末より各クラブが集まってお話し合いを始め、単純に統廃合をするのではなく、合同イベントの企画や広報活動などの事務業務などを協議会が行い、各クラブは、それぞれの良さを生かしながらこれまで同様活動を継続する新しいスタイルを目指す事になりました。加えて現在では市のスポーツ推進委員会とも連携を図りながら話し合いを行なっています。

多くの人の意見を取り入れながら、地域で活動している様々な団体と連携をはかり、三楽創造「みんなが楽しい、自分も楽しい、未来が楽しい」事を創造する「そんなクラブを目指して頑張ります。」



「つながるクラブ」 ONLY・ONE

電話 0879-26-1133

HP <http://hkagawa.com/toramaru/>

Eメール yamaguchi@hkagawa.com

かがわのスポーツ・インフォメーション

めざせ！未来のトップアスリート！ 平成24年度スーパー讃岐っ子育成事業活動報告

スーパー讃岐っ子育成事業

ジュニア選手の育成	子どもの体力向上
<p>スーパー讃岐っ子 小学4年生を選考し、6年生までの3年間、育成プログラムにより将来、香川や日本を代表するトップアスリートの育成をめざします</p> <p>育成プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆体力向上プログラム ◆身体能力開発プログラム ◆知的能力開発プログラム ◆保護者対象プログラム 	<p>体力向上プログラムに参加する3・4年生</p> <p>小学3・4年生を対象に走・跳・投の基本運動や器具を使用した運動</p> <p>体力向上プログラム</p>



スーパー讃岐っ子育成プログラム

事業開始4年目となる平成24年度は新しく4期生（4年生34名）が選考され、3学年で計104名（6年生35名・5年生35名）で活動しました。

6年生の2期生は多くの競技体験を、5年生の3期生は基礎能力の伸長プログラムから競技体験への移行を、4年生の4期生は身体やコミュニケーションの基礎能力を伸長させることをねらいとしたプログラムを受講しました。

スポーツ少年団などで活動している競技やプログラムで体験した競技から、自分の適性にあった競技を見つけ、県や日本を代表するトップアスリートをめざして、活動を続けていきます。

平成24年度スケジュール

	前期（4月～7月） ※県外交流会（8月）	後期（10月～3月）
4年生（4期生） プログラム10回	募集・書類選考・最終実技選考	身体・コミュニケーション、基礎能力育成Ⅰ 競技体験：マイスポーツ発見プログラム 感動体験：香川丸亀国際ハーフマラソン
5年生（3期生） プログラム19回	身体・コミュニケーション、基礎能力育成Ⅱ 競技体験：飛込み、カヌー、陸上競技 感動体験：サッカー（JFL） 県外交流：高知くろしおキッズ	身体・コミュニケーション能力の育成Ⅱ 競技体験：テニス、ボウリング、バドミントン、ハンドボール、スケート 感動体験：ハンドボール（日本リーグ） バスケットボール（bjリーグ）
6年生（2期生） プログラム19回	競技体験：なぎなた、銃剣道、ウエイトリフティング、ゴルフ、バレーボール、ハンドボール 感動体験：サッカー（JFL）	競技体験：ソフトボール、ウエイトリフティング、ホッケー、アーチェリー、レスリング、ボクシング、フェンシング、スキー

第2期生（6年生）修了式

1年間先頭に立って取り組んできた第2期生が3月23日に修了式を迎え、細松教育長から修了証が手渡されました。代表あいさつでは、関 洋香さん（高松市）が、「プログラムで学んだことを大切に、近い将来、県を代表するアスリートになれるようにがんばります。」と誓いを述べました。修了生は、それぞれに学んだことを胸に中学校へと進学します。今後も定期的な研修会への案内や個別相談などのサポートを行い、修了生がそれぞれの競技でより良い成績を残していけるように見守っていきます。



体力向上プログラム

小学校4～6年生の約150名が、走・跳・投の基礎動作を中心に計5回のプログラムに参加しました。

各競技の専門の指導者やプロスポーツ選手から実技指導を受けたほか、マイスポーツ発見プログラムにおいては、フェンシング・ボクシングなどこれまで体験したことのない競技の体験をすることができました。普段の学校・家庭生活で経験できないことを体験し、運動に取り組むよききっかけづくりとなりました。

平成24年度スケジュール

回	月	日	会場	内容
1	9	17	県立丸亀競技場	走動作・基礎（香川陸上競技協会）
2	10	21	県立丸亀競技場	跳動作・基礎（香川陸上競技協会）
3	11	17	丸亀市総合スポーツセンター	マイスポーツ発見プログラム（各競技団体）
4	12	1	県立丸亀競技場	投動作・基礎（香川銀行ハンドボール部） 保護者プログラム（ジュニアアスリートの身体と心） 四国医療専門学校スポーツ医療学科長 花房順子先生
5	1	20	県立丸亀競技場	球技（カクタマーレ讃岐）

集まれ！未来のトップアスリート！ 平成25年度スーパー讃岐っ子募集について

募集要項および申し込み用紙は、各小学校を通じて配付します。詳しい内容や申込方法は、そちらをご覧ください。